

令和元年度 第1号 明るくのびのびと

児童養護施設 筑波愛児園

2019年5月

住所 〒300-3267茨城県つくば市前野308番地5
TEL 029-896-6001
FAX 029-896-6002

E-mail : t-aijien@tsukubakai.org
HP : <http://tsukubakai.sakura.ne.jp/>

新年度を迎えて

施設長 小林 弘典

平素より当園の運営につきましてはご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。日ごとに春の暖かな日差しを受け、新たなスタートに向けて心躍る今日この頃ですが、時折厳しい寒さも感じられ本格的な春の訪れまではもう一歩といったところでしょうか。

さて児童養護施設は、虐待や保護者の疾病、経済的な事情等々により環境上養護を要する児童を受け入れ、その後もアフターケアとして支援を続けていきます。そして入所した子ども達や保護者等と退所後も恒久的に関係を継続し、アフターケアに取り組んでおります。また一定期間を過ぎた後も個々の状況に応じてその人生に寄り添い、喜びや悲しみなどを共有していくことがあります。卒園した子ども達やご家族から「今度、結婚するんだ!」、「子どもが生まれるんだよ!」等々、その様な知らせは非常に嬉しいものです。

先般、児童養護施設の施設長が卒園生に危害を加えられ亡くられるという、大変痛ましい事件が起こりました。亡くなられました施設長に対し謹んで哀悼の意を表します。

これまでの過程で深く傷つけられた子ども達、将来の夢や希望を抱くことのできない子ども達、そういった子ども達のぶつけ様のない怒りや恐れ、心の回復には、非常に多くの時間を要します。入所中のみならず退所後も、私たちは子ども達とその家族に寄り添い続けていくことで安心感・安全感を醸成し、心の故郷でありたいと願っております。

この春、当園では3名が大学進学し、1名が就職しました。私たちは変わらぬ想いで支援を続け、寄り添い続けていきいと考えております。これまでの間に関わってくださった皆様方も、引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。



さくら棟

平成30年7月30日(月)~8月1日(水)、さくら棟夏季行事として2泊3日で那須方面へ行ってきました。行きの車内からとても楽しんでいました。



まずは、黒磯公園へ行ってきました。学童・幼児と一緒に職員も交えて楽しく遊んでいました。宿泊地は国立那須甲子青少年自然の家です。到着後、高校見学や部活に行っていた後発組も合流し、BBQを行いました。野菜の下準備から手伝ってくれました。幼児さんも職員が付き、野菜を切るなど手伝いもでき、嬉しそうにしていました。

2日目には、那須溪流パークへ行ってきました。イワナ釣りやキャンプファイヤーなど自然活動を行い、率先して行う児童もいれば、怖がりながらも体験する児童などもいて、良い体験となりました。

3日目は丸一日那須ハイランドパークを満喫し、猛暑でしたが時間の許す限り



り乗り物に乗り、とても楽しんでいました。児童・職員ともに様々な経験を通して、楽しい思い出を作る事が出来ました。



つくしホーム

平成30年8月20日(月)~21日(火)つくしホームは神奈川県・山梨県方面へ行ってきました。



1日目は「さがみ湖フレジャーフォレスト」に行ってきました。みんなが楽しみにしていた「マッスルモンスタ」というクライミングアトラクションに挑戦しました。

ハーネスをつけ、色々なアトラクションを行いながら、高さ16.1mの3階まで登りました。みんな初めは「キャーキャー」言いながらハーネスの扱いに悪戦苦闘していましたが、アトラクションをクリアすることに笑顔になり、最後は満足した良い顔で降りてきました。

2日目はパフェ作りに桃狩り、桔梗屋の工場見学、河口湖の花の都公園に行ってきました。はじめに、マルサマルシェクッキングスタジオでパフェ作りと桃狩りを楽しみました。桃と出始めたばかりの葡萄を3種類もらうことができ、用意されたグラノーラやアイスをトッピングしながら、思い思いに自作のパフェ作りを楽しみました。最後は美味しく頂きました。桃狩りは、社長様のはからいで多めに頂くことが出来ました。みんな我先にと大きい桃を探して採っていました。社長様、本当にありがとうございました！



次に、桔梗屋甲府本館へ行き、信玄餅の工場見学をしてきました。お餅をこねる機械や容器に信玄餅が入っていく様子、黒蜜の容器がたくさん流れていく様子を見ることができました。

次に、花の都公園へ行ってきました。たくさんのダリアやヒマワリが咲いており、景色が最高でした♪



雲がかかっていなければ、雄大な富士山を見ることができたのですが裾野しかみることができず残念でした。子ども会議で話し合い、計画を立て、しおり作成なども子ども達が行い、全員参加の充実した2日間を過ごすことができました。

また来年もみんなで話し合い、楽しめる夏季行事を計画したいです。

夏季行事



太陽棟

平成30年8月11日(土)~13日(月)太陽棟では、夏季行事として千葉県鴨川方面へ行ってきました。

今回の夏季行事では、部活やアルバイトの予定と重なり、全員での参加は出来ませんでした。参加児童の高校生からはみんなが楽しく参加できるようにと、配車から部屋割りなどキャンプ前から悩み作成していました。当日は和気あいあいとした雰囲気の中、出発することが出来ました。初日は鴨川シーワールドへ行ってきました。シャチやイルカのショーが素晴らしく、その他の展示も充実してみんな大興奮でした。宿泊先は千葉県立鴨川青年の家です。夜はこの青年の家にいる体育館を借り、全員でドッジボールをしました。みんなの楽しそうな大きな声が響き渡っていました。そして笑顔がたくさん見ることが出来ました。

2日目は城崎海水浴場へ行ってきました。小学生には職員が一人ひとり付き添い、中高生も職員の目の届くところで行動したことで大きな怪我や事故もなく、最後まで楽しく過ごすことが出来ました。高校生の中には職員と砂浜で相撲を取るなどとてもはしゃいでいました。昼食後から大雨に見舞われ、急遽時間を切り上げ、宿泊施設に戻ることになってしまいました。ですが、皆疲れも見られたので、カラダを休める時間を多く持つことができ、結果オーライでした！

3日目は鴨川陶芸館に行ってきました。皿づくりとカップ作りに分かれて陶芸を行い、各自好きな模様を描いていました。焼き上げて届くまでに1ヶ月ほどかかるとのことなので、今から楽しみです♪

職員の話聞き、子ども達もスムーズに行動してくれたおかげで、最後まで楽しく終わることが出来ました。とても良い思い出が出来ました。

来年も楽しいキャンプにしたいと思います。



青空棟

平成30年8月13日(月)~15日(水)青空棟は夏季行事として福島県方面へキャンプに行ってきました。

1日目は川遊びを予定していましたが、天候が

悪くボーリング(ボウルサンシャイン会津若松店)に変更しました。初めてボーリングをする子もいましたが、他児や職員と力を合わせチームで戦いました。とても楽しく活動する事ができました。

2日目は毎年恒例、猪苗代湖のウェイクボード&ウェイクサーフィン。S.A.Yでバナナボードや湖畔遊びをして過ごしました。



昼食はBBQを楽しみました。子ども達がたくさんお手伝いをしてくれました。午後は船に乗り無人島に上陸したり、船の上から湖に飛び込んだり、とても楽しい活動となりました。



3日目は手作り体験ひろば番匠で赤ベコ作りを行いました。みんな思い思いの色を塗ったり、模様を描いていました。とっても愛らしい赤ベコが誕生しました。

3日間の活動で大きな怪我もなく、たくさん思い出が出来ました。とても楽しいキャンプになりました。

